

2024年度 第1回入学試験問題

理科

時間 40 分

[注意]

1. 放送で指示があるまで、この冊子きつしを開いてはいけません。
2. この冊子は24ページまであります。ページが足りなかったり、
順序がおかしかったり、また印刷が不鮮明ふせんめいで読めない部分があったりした場合には、手をあげて監督かんとくの先生に申し出なさい。
3. 問題についての質問いっさいは一切受け付けません。
4. 計算や下書きにはこの冊子の余白を使いなさい。

(このページは空白です)

(このページは空白です)

[11] 次の文章を読んで、あとの(1)～(9)の問いに答えなさい。

私たち人間は、生きていくために必要な栄養を食事から得ています。肉や魚などの動物を食べることもあれば、果物や野菜、穀物などの植物を食べることもあります。私たちが食べている動物も、動物や植物を食べており、私たちが必要とする栄養は、もとをたどれば主に植物によって作られているといえます。私たちの生活を支えている植物の一生について考えてみましょう。

植物の中で、種子を作ってふえる植物を①種子植物といいます。種子植物の一生は種子から始まります。種子は、そのつくりの特徴から大きく2つに分けることができ、それぞれ有胚乳種子、無胚乳種子といいます。有胚乳種子は、胚乳の部分に発芽に必要な栄養を蓄えている種子です。無胚乳種子は、胚乳が退化して消えてしまった代わりに、②胚の一部に発芽に必要な栄養を蓄えている種子です。

種子の中の胚は、③必要な条件が整うと成長し、種皮を破って発芽します。発芽後は根から水分と④肥料分を吸収し、⑤葉で太陽からのエネルギーを利用してでんぷんなどの栄養を作って成長します。茎を伸ばしながら葉や側芽ができていくなかで、必要な条件が整うと花芽ができて花が咲きます。

花には外側から、がく、花弁、おしべ、めしべがあり、種子が作られるのはめしべの(あ)内です。おしべの先端のやくで作られた(い)が、めしべの先端にくっつくことを(う)といいます。が、(う)のあとに(あ)内の(え)が成長して種子になり、(あ)は果実になります。植物の種類によっては、果実に糖などの栄養が蓄えられるため、動物によって食べられることがあります。しかし、そのような植物の種子は堅い皮に覆われていることが多く、動物によって消化されることなく排出されます。植物は動くことができませんが、このような植物は⑥種子が動物によって運ばれ、生えていた場所とは異なる場所でまた条件が整ったときに発芽し、生える場所を広げていきます。

(1) (あ)～(え)にあてはまる言葉を答えなさい。

(2) 次の文の(お)～(き)にあてはまる漢字1文字をそれぞれ答えなさい。

主に植物を食べる動物を(お)食動物, 主に動物を食べる動物を(か)食動物, 動物も植物も両方とも食べる動物を(き)食動物といます。

(3) 食べ物を消化するために, ヒトは体内で消化酵素を作っています。ヒトが体内で作ることのできる消化酵素を, 次の(ア)～(カ)の中から2つ選び, 記号で答えなさい。

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| (ア) アミラーゼ | (イ) カタラーゼ | (ウ) セルラーゼ |
| (エ) ペプトン | (オ) マルターゼ | (カ) 胆汁 |

(4) 下線部①について, 種子植物を次の(ア)～(カ)の中から2つ選び, 記号で答えなさい。

- | | | |
|-----------|------------|---------|
| (ア) イチョウ | (イ) スギゴケ | (ウ) スギナ |
| (エ) マツバラシ | (オ) モウセンゴケ | (カ) ワラビ |

(5) 下線部②について, 胚の一部とは主にどの部分ですか。漢字で答えなさい。

- (6) 下線部③について、発芽に必要な条件は植物の種類によって異なります。イチゴの種子の発芽に必要な条件を調べるため、次のような実験をおこないました。これについて、あとの(a)～(c)の問いに答えなさい。

[実験] イチゴの種子をたくさん集めました。2%の食塩水にイチゴの種子を入れ、沈んだもの(グループ A)と浮いたもの(グループ B)に分けました。両方の種子をよく洗い、しっかりと乾かしたあと、A・B 両方のグループの種子を10粒ずつ組分けして、下にあるような処理1・2を一部の組におこないました。そのあと、下にあるような条件1～3でそれぞれの組を3週間育て、期間中にその組の中でいくつの種子が発芽したかを数え、表1にまとめました。表の中の“○”は処理をおこなったことを、“－”は処理をおこなわなかったことを示しています。

処理1： 種皮を柔らかくするため、沸騰した水の中で1時間ゆでる。

処理2： 一度休眠させるため、冷蔵庫に入れて1週間冷やす。

条件1： 25℃の暗い室内で、水を十分に含ませたスポンジ上で育てる。

条件2： 25℃の明るい室内で、水を十分に含ませたスポンジ上で育てる。

条件3： 10℃の暗い室内で、水を十分に含ませたスポンジ上で育てる。

表1

グループ	処理1	処理2	発芽した種子の数		
			条件1	条件2	条件3
A	○	○	0	0	0
A	○	－	0	0	0
A	－	○	0	8	0
A	－	－	0	0	0
B	○	○	0	0	0
B	○	－	0	0	0
B	－	○	0	9	0
B	－	－	0	0	0

- (a) 一般的な種子の発芽に必要な条件を 3 つ答えなさい。
- (b) 今回の実験の結果から判断できる、イチゴの種子の発芽について説明した文として適したものを、次の (ア) ~ (ケ) の中から 3 つ選び、記号で答えなさい。
- (ア) 食塩水に浮く種子でないと発芽しない。
 - (イ) 食塩水に沈む種子でないと発芽しない。
 - (ウ) 1 時間ゆでた種子でないと発芽しない。
 - (エ) 冷蔵庫に入れて 1 週間冷やした種子でないと発芽しない。
 - (オ) 明るいところだと発芽しない。
 - (カ) 暗いところだと発芽しない。
 - (キ) 室温 10°C では発芽しない。
 - (ク) 室温 10°C でも発芽する。
 - (ケ) 室温 10°C で発芽するかどうかは分からない。
- (c) 実験の条件を 1 つだけ変えておこない、比較するための実験を対照実験といいます。今回の実験においてイチゴの発芽に水が必要かどうかを調べるためには、グループ A の種子を用いてどちらの処理とどのような条件で対照実験をおこなえばよいですか。その処理の番号と、条件の内容を答えなさい。

(7) 下線部④について、植物の生育に必要な肥料分として、窒素、リン酸、カリウムが知られています。窒素は大気中にも多く含まれていますが、なぜ肥料として土にまく必要があるのでしょうか。その理由として最も適したものを、次の(ア)～(オ)の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 大気中の窒素は気孔を通ることができないから。
- (イ) 大気中の窒素は他のものにつくり変えづらいから。
- (ウ) 大気中の窒素はすぐ液体になってしまうから。
- (エ) 大気中の窒素を取り込むつくりが植物の根にあるから。
- (オ) 大気中の窒素は水に溶けやすく、根から吸収しやすいから。

(8) 下線部⑤について、このことを何といいますか。漢字で答えなさい。

(9) 下線部⑥について、種子が動物のからだの表面にくっつくことで運ばれて、生える場所を広げる植物の名前を1つ答えなさい。

(このページは空白です)

[2] 次の文章を読んで、あとの(1)～(6)の問いに答えなさい。

2023年3月、JAXAと三菱重工業が開発したH3型ロケットが(あ)宇宙センターから打ち上げられましたが、うまく軌道に乗らず打ち上げ失敗に終わりました。このロケットには、地上のようすを観測する(い)3号という最新の人工衛星が搭載されており、これを失ったことは大きな痛手です。2014年に打ち上げられた(い)2号は、これまで様々な地殻変動を観測するために活用されてきました。(い)2号は、地面に対し電波を送信し、地面に当たってはね返ってきた電波を受信します。これを定期的に同じ地域に対して行うことで、地面の動きを観測することができます。この地面の動きを観測する方法を、InSAR(インサー)とよびます。

人工衛星によって地面の動きを観測する方法は、InSARだけでなく、スマートフォンにも使われる(う)を用いたものもあります。(う)衛星はアメリカ合衆国が世界中に展開する人工衛星で、この人工衛星からは衛星自身の位置と送信した時刻の情報をのせた電波が送られてきます。この電波を受信することで、地上にあるスマートフォン等の機器と人工衛星との距離を測り、機器自身の位置を測定できます。①(う)を利用した機器を地上にたくさん設置することで、その地域の地面の動きを観測できます。近年、自動車の自動運転をはじめとしたさまざまな場面で(う)が活用されるようになってきています。②高い精度で位置を測定するためには、常に観測機器の真上付近に人工衛星が必要です。なぜなら、真上付近にない人工衛星からの電波は建物などにさえぎられてしまうためです。そこで、日本の上空を頻繁に通過する日本独自の人工衛星が追加で打ち上げられ、精度の向上が図られています。この日本の人工衛星システムは、(え)とよべれます。(う)や(え)のほか、ヨーロッパ連合やロシア、中国なども独自の人工衛星を打ち上げています。それらの人工衛星システムの総称をGNSSとよびます。

実際の地殻変動の観測においては、ある地域をまんべんなく観測できる一方で2～3か月に一度しか観測できないInSARと、各観測点でしか観測できない一方で常に観測できるGNSSの、それぞれの利点が活かされています。

(1) (あ) にあてはまる地名を漢字 3 文字で答えなさい。

(2) (い)・(え) にあてはまる言葉の組み合わせを、次の (ア) ~ (カ) の中から 1 つ選び、記号で答えなさい。

- | | (い) | (え) |
|-----|-------|-------|
| (ア) | だいち | かぐや |
| (イ) | だいち | みちびき |
| (ウ) | みちびき | だいち |
| (エ) | ひまわり | みちびき |
| (オ) | ひまわり | だいち |
| (カ) | かぐや | ひまわり |

(3) (う) にあてはまる言葉をアルファベット 3 文字で答えなさい。

(4) 次の文は、(あ) に宇宙センターが設置された理由の 1 つを説明したものです。 にあてはまる言葉を答えなさい。

高緯度よりも低緯度の方が が速く、東向きにロケットを打ち上げる際に必要なエネルギーが少なくてすむから。

- (5) 下線部①について、短時間に大きな地殻変動を引き起こす現象の1つが地震です。次の(a)～(c)の間に答えなさい。

- (a) 図1のように、断層をまたいで設置された2つの観測点A, Bがあります。地震によって、観測点A, Bの間の距離が縮まったとします。この場合の断層の動きかたを、漢字3文字で答えなさい。ただし、観測点A, Bの間の距離は十分大きいものとします。また、観測点A, Bを結ぶ線と、地表面に現れている断層CDは直交するものとします。

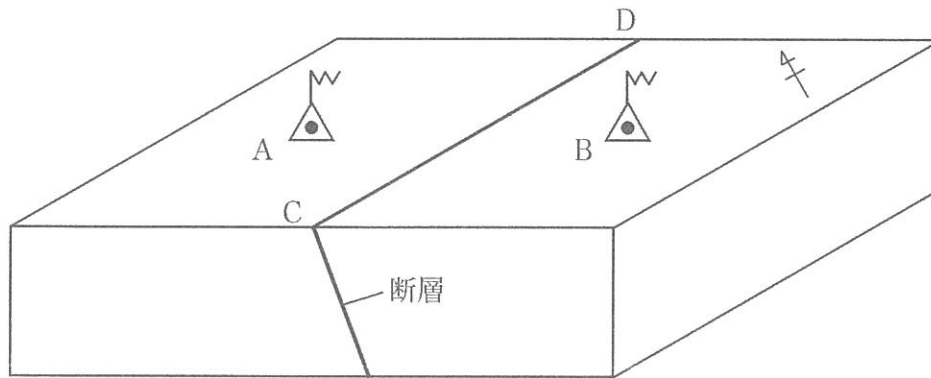


図1

- (b) 図1の断層が完全に(a)のような動きをした場合、観測点A, Bの地震前後での水平方向における動いた向きと、上下方向の動きかたの組み合わせとして最も適したものを、次の(ア)～(エ)の中から1つ選び、記号で答えなさい。

	Aの水平方向	Aの上下方向	Bの水平方向	Bの上下方向
(ア)	北西	隆起	南東	沈降
(イ)	北西	沈降	南東	隆起
(ウ)	南東	隆起	北西	沈降
(エ)	南東	沈降	北西	隆起

(c) 大きな地殻変動を引き起こした地震の例として、2016年4月16日に発生した熊本地震があります。この地震では2 m程度の断層のずれが生じました。震度7の揺れを記録し、熊本城などにも被害を出した大災害ですが、地震の規模は2011年3月11日の東北地方太平洋沖地震（マグニチュード9）と比べると約1000分の1程度です。熊本地震のマグニチュードはどの程度だと考えられますか。最も適したものを、次の（ア）～（オ）の中から1つ選び、記号で答えなさい。

（ア） 4 （イ） 5 （ウ） 6 （エ） 7 （オ） 8

(6) 下線部②について、真上付近にない人工衛星からの電波が観測点まで届いたとしても、正しい位置が測定されるとは限りません。図 2 は、観測点まで電波が届いたものの正しい位置が測定されなかった場合の例を示しています。その理由を説明した次の文章の（お）～（く）にあてはまる言葉の組み合わせとして正しいものを、あとの（ア）～（ク）の中から 1 つ選び、記号で答えなさい。

人工衛星と観測点との最短経路は図 2 の（お）で表されるが、実際は建物にさえぎられるため、観測点に届いた電波の経路は（か）で表される。そのため、人工衛星から観測点までの距離が実際よりも（き）ことになってしまい、（く）の位置を正しく測定できないから。

	（お）	（か）	（き）	（く）
（ア）	実線	点線	小さい	人工衛星
（イ）	実線	点線	大きい	人工衛星
（ウ）	点線	実線	小さい	人工衛星
（エ）	点線	実線	大きい	人工衛星
（オ）	実線	点線	小さい	観測点
（カ）	実線	点線	大きい	観測点
（キ）	点線	実線	小さい	観測点
（ク）	点線	実線	大きい	観測点

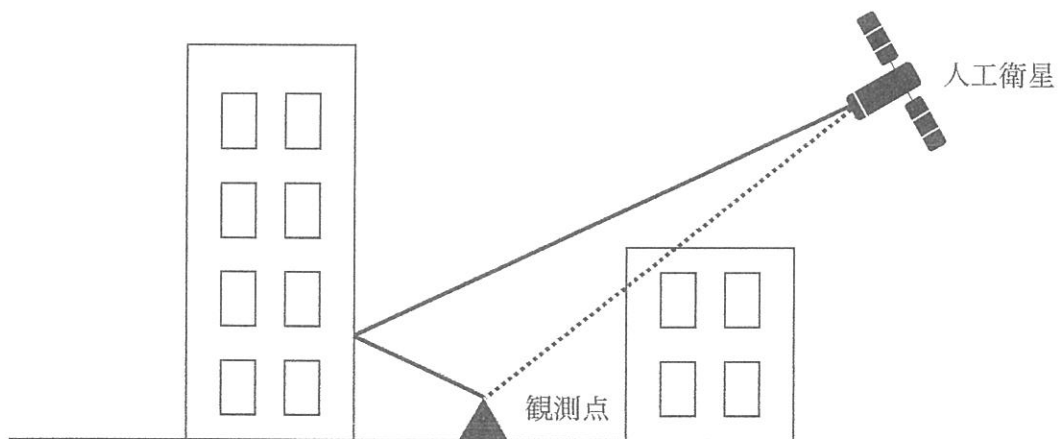


図 2

(このページは空白です)

- [3] 水にショ糖や硝酸カリウムを溶かす [実験 1] ～ [実験 4] をおこないました。あとの (1) ～ (7) の問いに答えなさい。

[実験 1] ビーカーに 20℃の水を入れ、その中に糸のついた氷砂糖を入れてつるしました。すると、ビーカーの中にもやもやしたものがゆらいでいるようすが見られました。

- (1) [実験 1] のビーカーの中のようなようすについて説明した文として最も適したものを、次の (ア) ～ (オ) の中から 1 つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) もやもやしたものは、氷砂糖から主に上向きに移動している。
- (イ) もやもやしたものは、氷砂糖から主に下向きに移動している。
- (ウ) もやもやしたものは、氷砂糖から主に水平方向に移動している。
- (エ) もやもやしたものは、氷砂糖からあらゆる方向に同じように移動している。
- (オ) もやもやしたものは、氷砂糖付近から移動していない。

[実験 2] 水槽と小さな容器、濃度が異なる 2 種類のショ糖水溶液を用意します。水槽にどちらか一方のショ糖水溶液を十分な量入れます。そして、小さな容器にもう一方のショ糖水溶液をいっぱいに入れて空気が入らないようにラップでふたをし、図 1 のように、小さな容器を水槽の底に沈めます。そのあと、静かにラップに穴をあけ、ようすを観察します。ただし、実験で使ったすべての物質の温度は、 20°C で変わらないものとします。

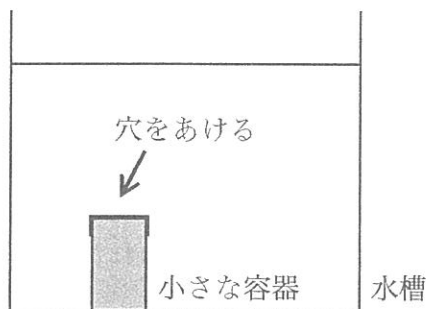


図 1

(2) 質量パーセント濃度が 30% のショ糖水溶液を水槽に入れ、小さな容器に入れるショ糖水溶液の濃度を変えて、[実験 2] の操作をおこなったところ、もやもやしたものがラップの穴から主に上向きに移動しているようすが見られました。小さな容器に入れたショ糖水溶液の質量パーセント濃度として適したものを、次の (ア) ~ (オ) の中からすべて選び、記号で答えなさい。

(ア) 5% (イ) 15% (ウ) 25% (エ) 35% (オ) 45%

- (3) 小さな容器にある濃度のシヨ糖水溶液を入れ、水槽に入れるシヨ糖水溶液の濃度を変えて、[実験 2] の操作をおこないました。このとき、もやもやしたものがラップの穴から主に上向きに移動しているようすが見られるかどうかを観察し、その結果を表 1 に示しました。小さな容器に入れたシヨ糖水溶液の濃度について説明した文として最も適したものを、あとの(ア)～(エ)の中から 1 つ選び、記号で答えなさい。

表 1

水槽に入れるシヨ糖水溶液の質量パーセント濃度	15%	25%	35%	45%
もやもやしたものがラップの穴から主に上向きに移動しているようす	見られなかった	見られた	見られた	見られた

- (ア) 小さな容器に入れたシヨ糖水溶液の質量パーセント濃度は、15%未満である。
- (イ) 小さな容器に入れたシヨ糖水溶液の質量パーセント濃度は、15%より大きく、25%未満である。
- (ウ) 小さな容器に入れたシヨ糖水溶液の質量パーセント濃度は、25%である。
- (エ) 小さな容器に入れたシヨ糖水溶液の質量パーセント濃度は、25%より大きい。

[実験 3] ビーカーに 20℃の水 100 g を入れ、その中に硝酸カリウムの結晶^{けっしょう} 42.6 g を入れたあと、ふたをしました。すると、もやもやしたものがゆらいでいるようすが見られました。しばらく放置すると、もやもやしたものが見られなくなり、飽和水溶液^{ほうすいりやう}となりましたが、硝酸カリウムの一部が溶け残っていました。そこで、溶け残った硝酸カリウムを回収しました。回収直後のぬれた硝酸カリウム全体の重さは 15.7 g でしたが、完全に乾燥^{かんそう}させると、重さは 12.1 g になりました。ただし、実験で使ったすべての物質の温度は、20℃で変わらないものとします。

- (4) 20℃の水 100 g に溶ける硝酸カリウムの最大の重さは何 g ですか。ただし、ビーカーから水は蒸発しないものとします。また、答えが割り切れない場合は、小数第 2 位を四捨五入して小数第 1 位まで答えなさい。
- (5) 硝酸カリウム水溶液とショ糖水溶液は、ともに中性で無色の水溶液です。中性で無色の水溶液について説明した文として正しいものを、次の (ア) ~ (カ) の中からすべて選び、記号で答えなさい。
- (ア) 中性で無色のすべての水溶液は、電気を通しにくい。
 - (イ) 中性で無色のすべての水溶液は、無臭^{むしゆう}である。
 - (ウ) 中性で無色のすべての水溶液は、BTB 溶液を加えると緑色を示す。
 - (エ) 中性で無色のすべての水溶液は、フェノールフタレイン溶液を加えると赤色を示す。
 - (オ) 中性で無色のすべての水溶液は、赤色リトマス紙に付着させても、赤色リトマス紙を青色に変化させない。
 - (カ) 中性で無色のすべての水溶液は、加熱して水を蒸発させると、固体が残る。

[実験 4] ビーカーに 30°Cの水 100 g を入れ、その中に硝酸カリウムの結晶 50 g を入れました。すると、もやもやしたものがゆらいでいるようすが見られました。このとき、ビーカーにふたをするのを忘れてしまいました。しばらく放置すると、もやもやしたものが見られなくなり、飽和水溶液となりましたが、硝酸カリウムの一部が溶け残っていました。そこで、溶け残った硝酸カリウムを回収しました。回収直後のぬれた硝酸カリウム全体の重さは 16 g でしたが、完全に乾燥させると、重さは 13.6 g になりました。ただし、実験で使ったすべての物質の温度は、30°Cで変わらないものとします。

- (6) 30°Cの水 100 g に溶ける硝酸カリウムの最大の重さを 45.5 g とします。[実験 4] で、ビーカーから蒸発した水は何 g ですか。ただし、ビーカーから水が蒸発したのは、実験開始から溶け残った硝酸カリウムを回収したときまでとします。

(7) 硝酸カリウムの溶解度に関する文として正しいものを、次の(ア)～(カ)の中からすべて選び、記号で答えなさい。ただし、5°Cの水 100 g に溶ける硝酸カリウムの最大の重さを 17 g、25°Cの水 100 g に溶ける硝酸カリウムの最大の重さを 38 g とします。また、水は蒸発しないものとしします。

- (ア) 温度 60°Cで質量パーセント濃度 10%の硝酸カリウム水溶液をつくり、そのあと冷却し、5°Cを保ってしばらく放置すると、結晶が析出する。
- (イ) 温度 60°Cで質量パーセント濃度 20%の硝酸カリウム水溶液をつくり、そのあと冷却し、5°Cを保ってしばらく放置すると、結晶が析出する。
- (ウ) 温度 60°Cで質量パーセント濃度 30%の硝酸カリウム水溶液をつくり、そのあと冷却し、5°Cを保ってしばらく放置すると、結晶が析出する。
- (エ) 温度 60°Cで質量パーセント濃度 10%の硝酸カリウム水溶液をつくり、そのあと冷却し、25°Cを保ってしばらく放置すると、結晶が析出する。
- (オ) 温度 60°Cで質量パーセント濃度 20%の硝酸カリウム水溶液をつくり、そのあと冷却し、25°Cを保ってしばらく放置すると、結晶が析出する。
- (カ) 温度 60°Cで質量パーセント濃度 30%の硝酸カリウム水溶液をつくり、そのあと冷却し、25°Cを保ってしばらく放置すると、結晶が析出する。

[4] 図 1 のように、棒の真ん中を支点とした実験用てこがあります。このてこの左うでと右うでには 1 ～ 5 の目盛りが等間隔につけられていて、そこにおもりや物体などがぶら下げられるようになっています。あとの (1) ～ (5) の問いに答えなさい。ただし、すべてのおもりの大きさは考えないものとします。

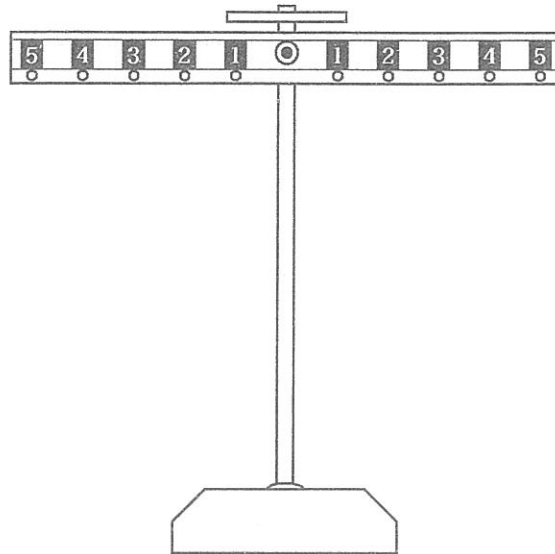


図 1

- (1) 図2のように、重さが10gのおもりAを左のうでの目盛り1に1個、目盛り2に2個ぶら下げました。このとき、図2の右のうでのどこかに、おもりAと重さが等しいおもりBを1個ぶら下げたところ、棒を水平にすることができました。おもりBをぶら下げた位置はどこですか。目盛り1～5の中から1つ選び、番号で答えなさい。

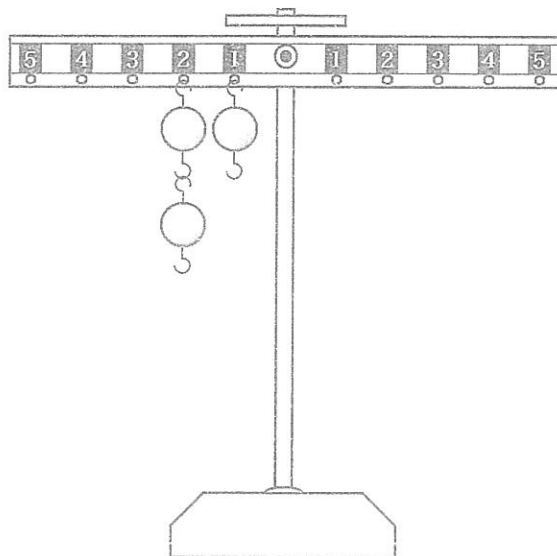
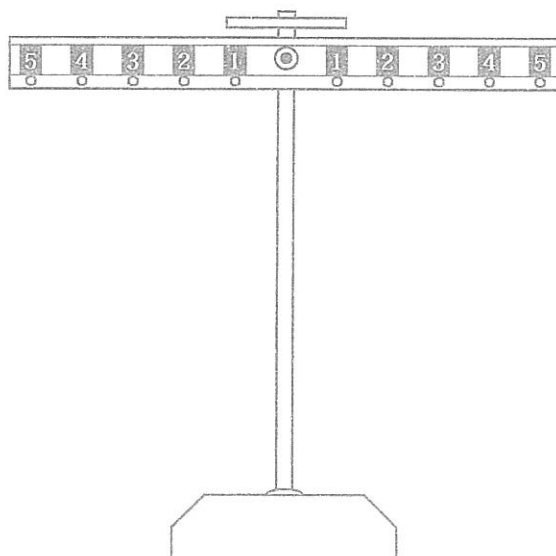


図2

- (2) 図2の右のうでのどこかに、おもりBをいくつかぶら下げて、図2の棒を水平にする方法は、(1)の方法以外に何通りありますか。

- (3) 重さがわからないおもり X を左のうでのどこかに 1 個ぶら下げました。このとき、右のうでの目盛り 4 と 5 におもり A を 1 個ずつぶら下げたところ、棒を水平にすることができました。次に、右のうでにぶら下げていたおもり A をすべて取り外し、おもり X の下におもり B を 1 個ぶら下げて、右のうでの目盛り 3 のみにおもり B をいくつかぶら下げると、棒を水平にすることができました。あとの (a) ~ (c) の問いに答えなさい。必要があれば、次の図を使いなさい。



- (a) おもり X の重さは何 g ですか。
- (b) おもり X をぶら下げた位置はどこですか。目盛り 1 ~ 5 の中から 1 つ選び、番号で答えなさい。
- (c) 下線部について、右のうでの目盛り 3 にぶら下げたおもり B は何個ですか。

- (4) 図3のように、左のうでの目盛り5に一辺が20 cmの立方体の形をした重さ200 gの発泡スチロールをぶら下げました。そして、棒を水平にしようとして、右のうでの目盛り5に重さ200 gのおもりCを1個ぶら下げました。しかし、棒は水平にならずどちらかに傾いてしまいました。この原因は、発泡スチロールに上向き「ある力」がはたらいっているからです。あとの(a)～(e)の問いに答えなさい。ただし、図3には棒が傾いたようすは描かれていません。また、空気の密度を 0.001 g/cm^3 とします。

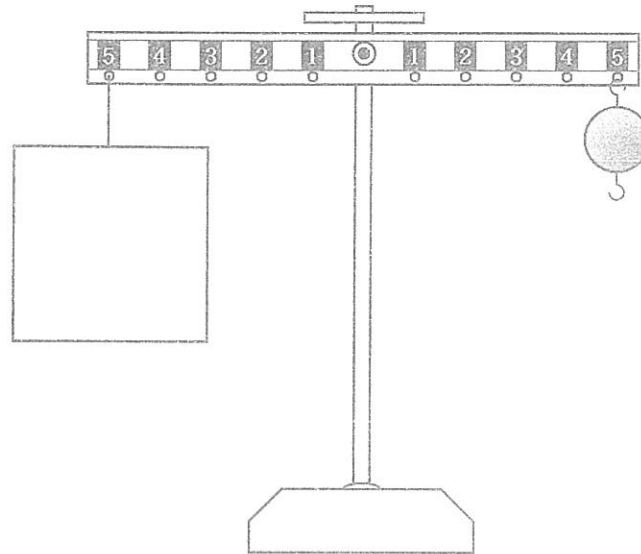


図3

- (a) 図3の左のうでにぶら下げた発泡スチロールの密度は何 g/cm^3 ですか。
- (b) 発泡スチロールに上向きにはたらいっている「ある力」は、何とよべられますか。

(c) (b) で答えた「ある力」によって飛んでいるものはどれですか。最も適したものを、次の (ア) ~ (カ) の中から 1 つ選び、記号で答えなさい。

- | | | |
|---------|-------------|-------------|
| (ア) 飛行機 | (イ) ヘリコプター | (ウ) ツバメ |
| (エ) 気球 | (オ) モンシロチョウ | (カ) パラグライダー |

(d) 図 3 の発泡スチロールにはたらいっている「ある力」の大きさは何 g ですか。

(e) 図 4 のように、図 3 で用いた発泡スチロールの位置は変えずに、おもり C の位置を目盛り 4 に変え、目盛り 1 におもり A を 2 個ぶら下げました。このあと、右のうでのどこかにおもり B をいくつかぶら下げて、棒を水平にする方法は何通りか考えられます。これらのうち、おもり B の個数を最も少なくする方法は、どの目盛りに何個ぶら下げる方法ですか。たとえば、目盛り 1 に 1 個ぶら下げ、目盛り 2 ~ 4 にはぶら下げず、目盛り 5 に 3 個ぶら下げる場合の答えは、「10003」となります。

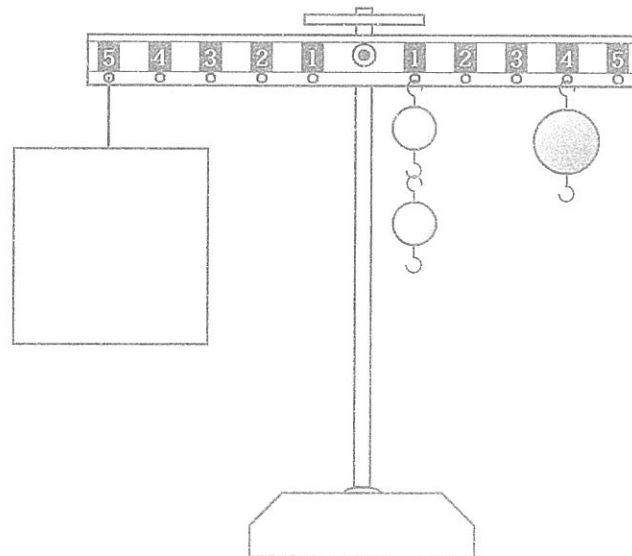


図 4

(5) 図 4 のおもり A をすべて取り外し、実験用てこの左のうでのどこかに小さな穴をあけて、そこに発泡スチロールをぶら下げました。すると、棒を水平にすることができました。そのあと、これらを大きな容器に入れ、その容器の中を真空にしました。このとき、実験用てこはどうなりますか。次の (ア) ~ (カ) の中から 1 つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 棒は水平を保ったままであり、実験用てこが容器内で浮き上がる。
- (イ) 棒の左のうでが下がり、実験用てこが容器内で浮き上がる。
- (ウ) 棒の右のうでが下がり、実験用てこが容器内で浮き上がる。
- (エ) 棒は水平を保ったままであり、実験用てこが容器内で浮き上がることはない。
- (オ) 棒の左のうでが下がり、実験用てこが容器内で浮き上がることはない。
- (カ) 棒の右のうでが下がり、実験用てこが容器内で浮き上がることはない。

氏名

番

聖光学院中学校
2024年度

第1回 入学試験 解答用紙 理科

【注意】 解答はすべてこの解答用紙に記入すること。

[1]	(1)				
	(あ)	(い)	(う)	(え)	
	(2)		(3)	(4)	
	(お)	(か)	(き)		
	(5)	(6)の(a)			
	(6)の(b)				
	(6)の(c)				
	処理	条件			
	(7)	(8)	(9)		
[2]	(1)	(2)	(3)	(4)	
	(5)の(a)	(5)の(b)	(5)の(c)	(6)	
[3]	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
	(6)	(7)			

裏面

(裏面に続きます)

得点合計

[4]

(1)	(2)	(3) の (a)	(3) の (b)	(3) の (c)
	通り		g	個
(4) の (a)	(4) の (b)	(4) の (c)	(4) の (d)	
				g
g/cm ³				
(4) の (e)	(5)			
